ふりがな 氏 名		なかたに なつこ 中谷 奈津子					
式 名 就こうと する職名		大日 宗任 大日 宗任 大日 宗任 大日 発達環境学研究科 専任・兼任 本子 本子 本子 本子 本子 本子 本子 本					
		略 歷					
	年月	事項					
	1988年 3月	石川県立金沢泉ヶ丘高等学校 卒業					
学	1988年 4月	大阪市立大学 生活科学部 入学					
	1992年 3月	大阪市立大学 生活科学部 児童学科 卒業					
	1998年 4月	愛知教育大学大学院 教育学研究科 教育学専攻修士課程 入学					
歴	2001年 3月	愛知教育大学大学院 教育学研究科 教育学専攻修士課程 修了					
,	2001年 4月	金城学院大学大学院 人間生活学研究科 人間生活学専攻博士後期課程 進営	学				
	2004年 3月	金城学院大学大学院 人間生活学研究科 人間生活学専攻博士後期課程 修一	7				
	年月	事項					
	1992年 4月	兵庫県立香寺高等学校 教諭(1997年3月まで)					
	1999年 4月	愛知県公立幼稚園等新規採用教員園内研修指導員(知多市)(2000年3月まで)					
	2002年10月	名古屋大学医学部 非常勤講師(2005年3月まで)					
	2003年 4月	愛知大学短期大学部 非常勤講師(2005年3月まで)					
	2003年 4月	岐阜聖徳大学教育学部 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2003年 5月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2003年10月	一宮女子短期大学幼児教育学科 非常勤講師(2006年3月まで)					
職	2004年 4月	愛知学泉短期大学服飾科・家政科 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2004年 4月	公立春日井小牧看護専門学校医療専門課程 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2004年 4月	岐阜県立看護大学看護学部 非常勤講師(2006年3月まで)					
歴	2004年 7月	愛知教育大学教育学部 非常勤講師(2005年3月まで)					
,	2004年10月	愛知県立大学文学部 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2005年 4月	岡崎女子短期大学幼児教育科 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2005年 4月	愛知学泉大学家政学部 非常勤講師(2006年3月まで)					
	2006年 4月	中京女子大学人文学部 助教授(2007年3月まで)					
	2007年 4月	中京女子大学人文学部 准教授(職名変更)(2011年3月まで)					
	2011年 4月 2014年 4月	大阪府立大学人間社会学部 准教授(2016年3月まで) ※知思立大学大学院 / 関系済学研究科 ・非党勘議師(2015年3月まで)					
	2014年 4月	愛知県立大学大学院人間発達学研究科 非常勤講師(2015年3月まで) 大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類 教授(2017年9月まで)					
	2017年10月	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授(~現在)					
بمدر	年月	事 項					
学 位	2004年3月	博士(学術)(金城学院大学)					

著書及び学術論文等目録

【研究活動】

I. 著書

<単著>

地域子育て支援と母親のエンパワーメント: 内発的発展 大学教育出版 2008.1 の可能性 187p.

<編著・共著>

1. 住民主体の地域子育て支援 明石書店 2013.2

(山縣文治監修·<u>中谷奈津子</u>編)

「第一章『子育てネットワーク』はどのように語られてきたか」

(pp.13-39)

「第二章 『子育てネットワーク』の概要」(西村真実・中谷奈津

子) (pp.41-61)

「第四章 『子育てネットワーク』と行政の関係」(pp.85-109)

「第七章 『子育てネットワーク』のこれから」(pp.165-181)

「おわりに」(pp.183-186)

2. 教育福祉学の挑戦 せせらぎ出版 2017.3

(関川芳孝・山中京子・中谷奈津子編)

「第一二章『保育』に対するまなざしの変容と保育課題」

(pp.163-174)

3. 保育所・認定こども園における生活課題を抱える保護 大阪公立大学共同出版会 2018.3

ター)制度を題材に一

(中谷奈津子・鶴宏史・関川芳孝共編著)

「第八章第一節 支援プロセスの全体像」(pp.35-37)

「第八章第四節 意図的な情報収集」(pp.42-44)

「第八章第五節 情報の集約と整理:事前アセスメント」(pp.45-

者への支援-大阪府地域貢献支援員(スマイルサポー

46)

「第八章第八節 子どもの保育を通しての支援」(pp.51-53)

「第九章 組織内の役割分担とその有効性」(pp.57-60)

「資料3 保護者支援に関するアンケート調査から」(pp.75-84)

4. シードブック乳児保育 I・Ⅱ

建帛社 2019.7

(古橋紗人子・中谷奈津子編)

「第八章第一節 子育て支援の必要性」(pp.150-153)

「第八章第二節 子育て支援の姿勢と保育所の特性」(pp.153-

156)

「第九章第三節 乳児保育の課題と展望」(pp.182-185)

5. 保育所等の子ども家庭支援の実態と展望: 困難家庭を 中央法規

支えるための組織的アプローチの提案

(中谷奈津子・鶴宏史・関川芳孝編)

「Chapter 1 保育所等におけるこども家庭支援の変遷」

(pp. 28-71)

「Chapter 5 Section 2 調査の概要」(pp. 145-147)

「Chapter 5 Section 3 生活困難家庭に対する支援の必要性

の認識と支援経験,他機関連携の実際」(pp. 148-160)

「Chapter 5 Section 5 組織内の役割分傾向と保育所等の特

性」(pp. 171-191)

「Chapter 5 Section 6 園長のリーダーシップが子ども家庭

支援に及ぼす影響」 (pp. 192-209)

「Conclusion これからの保育所等における子ども家庭支援

に向けて」 (pp. 248-264)

「おわりに」 (pp. 265-267)

<分担執筆>

1. 乳児保育 I 近畿大学豊岡短期大学通信教育 2003.4

部

(粂幸男編)

「第八章 乳児保育と子育て支援」 pp.124-137

2. よくわかる家族援助論 ミネルヴァ書房 2007.4

(橋本真紀・山縣文治編)

「第二章 子どもと家族」 pp.18-33

3. 男の育児・女の育児:家族社会学からのアプローチ 昭和堂 2008.4

(大和礼子•斧出節子•木脇奈智子編)

「第二章 子どもから離れる時間と母親の育児不安」 pp.45-68

4. パートナーシップの家族社会学 学文社 2009.3

(島村忠義・岡元行雄編)

「第六章 コラム 子育て支援の実態」 pp.105-107

5. 社会福祉学習双書第5巻児童家庭福祉論 全国社会福祉協議会 2009.3

(網野武博・山縣文治編)

「第三章第五節 ひとり親家庭のための福祉サービス」 pp.101-106

6. 児童福祉の地域ネットワーク 相川書房 2009.6

(牧里每治・山野則子編)

「第二章 当事者であるお母さんたちのインフォーマルなネットワ pp.17-32

一ク」

2021.2

7.	現代の社会福祉100の論点 (宮本剛監修)	全国社会福祉協議会	2010. 1
	「ひとり親家庭の現状と課題」	pp.140-141	
8.	よくわかる家庭支援論(橋本真紀・山縣文治編)	ミネルヴァ書房	2011. 4
	「第二章 子どもと家族」	pp.18-33	
9.	教育福祉学への招待 (山野則子・吉田敦彦・山中京子他編)	せせらぎ書房	2012. 3
	「当事者との協働:「子育てネットワーク」の事例から」	pp.177-178	
10.	新パートナーシップの家族社会学 (岡元行雄・川崎澄雄編)	学文社	2014. 3
	「第七章 子育て支援とパートナーシップ」	рр.107-125	
11.	現代家族を読み解く12章 (日本家政学会編)	丸善出版	2018.10
	「第六章第九節 地域の子育て支援」	pp.96-97	
	「第六章コラム 『保育園落ちた』ブログと待機児童問題」	pp.98	
12.	新基本保育シリーズ1 保育原理 (天野珠路・北野幸子編)	中央法規	2019.2
	「第三講 子ども・子育て支援新制度と保育に関わる関係法令」	pp. 28-38	
	「第四講 保育の実施体系」	pp. 40-50	
13.	新基本保育シリーズ7 保育者論 (矢藤誠慈郎・天野珠路編)	中央法規	2019.2
	「第六講 家庭との連携と保護者に対する支援」	pp. 64-74	
14.	はじめて学ぶ保育3 保育者論 (山下文一編)	ミネルヴァ書房	2019.2
	「レッスン6 みずから保育を構想し展開する」	pp. 68-81	
	「レッスン7 自己の実践を振り返り明日の保育をつくる」	pp. 82–95	
15.	乳幼児教育・保育シリーズ 保育者論 (北野幸子・山下文一・柿沼芳枝編)	光生館	2019.3
	「第二章 教育・福祉の専門職の社会的意義」	pp. 12–27	
16.	よくわかるこども家庭支援論 (橋本真紀・鶴宏史編)	ミネルヴァ書房	2021.8
	「第二章 子どもや子育て家庭の育ちと社会の変容」	pp. 16-29	

Ⅱ. 学術論文

<査読付論文>

1.	虐待の世代間連鎖と子育て支援事業の認知に関する 研究 (<u>中谷奈津子</u>)	保育学研究第40巻第1号 pp.29-36	2002.8
2.	虐待の世代間連鎖と母親の育児不安に関する研究 (<u>中谷奈津子</u>)	家族関係学第21号 pp.153-163	2002.10
3.	子育て支援事業の情報伝達に関する実証的研究 (<u>中谷奈津子</u>)	家庭教育研究所紀要第24号 pp.63-74	2002.12
4.	母親と子育て支援職のかかわりの道筋: 母親のエンパワーメントの観点から (<u>中谷奈津子</u>)	家庭教育研究所紀要第25号 pp.67-79	2003.12
5.	子どもから離れる時間と育児不安・母親規範意識: 専業主婦における関連要因の検討 (<u>中谷奈津子</u>)	家族関係学第23号 pp.49-60	2004.10
6.	子どもの遊び場と母親の育児不安:母親の育児ネットワークと定位家族体験に着目して (<u>中谷奈津子</u>)	保育学研究第44巻第1号 pp.50-62	2006. 8
7.	地域子育て支援施策の変遷と課題:親のエンパワーメントの観点から (<u>中谷奈津子</u>)	季刊社会保障研究Vol.42 No.2 pp.165-173	2006. 9
8.	夫婦の結婚満足感と母親の育児不安:父親に子どもを 「預ける」抵抗感と父親要因の検討から (<u>中谷奈津子</u>)	家族関係学第25号 pp.21-33	2006.10
9.	子育てネットワークと行政との関係に関する研究:エンパワーメントプロセスからの分析 (<u>中谷奈津子</u> ・橋本真紀・西村真実)	厚生の指標第55巻第2号 pp.16-23	2008. 2
10.	母親の定位家族体験と育児不安 (<u>中谷奈津子</u>)	厚生の指標第56巻第5号 pp.1-9	2009. 5
11.	地域子育で支援拠点事業の業務分析指標試案の作成 (橋本真紀・ <u>中谷奈津子</u> ・越智紀子・他2名)	生活科学研究誌第8巻 pp.151-163	2010. 3

12. 地域子育で支援拠点事業専任保育士の業務内容の定 子ども家庭福祉学第10号 2011. 2 量的分析:保育所併設型地域子育て支援センター観 pp.47-57 察調査の試みから (中谷奈津子·橋本真紀·越智紀子·水枝谷奈央·山縣文治) 13. 地域子育て支援拠点事業利用による母親の変化:支援 保育学研究第52巻第3号 2014.12 者の母親規範意識と母親のエンパワメントに着目して pp.319-331 (日本保育学会研究奨励賞(論文部門)受賞論文) (中谷奈津子) 14. 保育所を利用する保護者が保育士に悩みを相談する 教育学研究論集第12号 2017.3 条件:保護者へのインタビューを通して pp.31-38 (鶴宏史・中谷奈津子・関川芳孝) 15. 未婚男女における結婚意欲の関連要因:家族形成意識 日本家政学会誌第69巻第2号 2018.2 に関する福井・大阪における調査から pp.105-114 (中谷奈津子) 16. 保育者が親子の生活課題を捉える視点:保育者の自由 学校教育センター年報第3号 2018.2 記述分析 pp.71-75 (鶴宏史・中谷奈津子・関川芳孝) 17. 乳幼児触れ合い体験における小学生の学びと変容:小 神戸大学大学院人間発達環境学 2018.9 学校家庭科における「家族や地域の人々との関わり」を 研究科研究紀要第12巻第1号 視野に入れて pp.21-29 (中谷奈津子) 18. 生活困難家庭を支援する保育所等の組織特性:支援の 神戸大学大学院人間発達環境学 2020.3 必要性の認識と園長のリーダーシップを視野に 研究科研究紀要第13巻第2号 (中谷奈津子・鶴宏史・関川芳孝) pp.141-149 19. 生活困難家庭の早期発見に関する保育者の敏感さと 子ども家庭福祉学第20号 2020.11 他機関連携:保育所等の組織特性と保育者の支援プロ pp.27-39 セスに焦点を当てて (中谷奈津子) 20. 子ども家庭支援に関する保育者間の情報共有とその戦 神戸大学大学院人間発達環境学 2022.3 略: 生活困難家庭の早期発見から他機関連携に至るプ 研究科研究紀要第15巻第2号 ロセスに着目して pp.27-38 (中谷奈津子・木曽陽子・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝) 21. 子ども家庭支援における園内の情報共有:様々な気づ 学校教育センター紀要第7号 2022.3

pp.35-47

きが事務室に集約される園に着目して

(中谷奈津子・木曽陽子・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)

22. 子ども家庭支援に関する情報共有を支える組織的要因 社会福祉学第63巻第3号 2022.11 :生活困難家庭を積極的に支援する保育所等へのイン pp.41-54 タビュー調査から

23. 保育所等における生活困難家庭支援のための介入プ 保育学研究第60巻第2号 2022.12 ロセス:積極的に支援を行う園に対するインタビュー調 pp.103-115 査より

(木曽陽子·<u>中谷奈津子</u>·吉田直哉·鶴宏史·関川芳孝)

(中谷奈津子・木曽陽子・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)

24. 保育所・認定こども園での生活困難家庭への支援にお 学校教育センター紀要第8号 2023.2 ける保育者の姿勢―保育者へのインタビューの分析を pp.57-70 通して― (鶴宏史・中谷奈津子・木曽陽子・吉田直哉・関川芳孝)

<査読なし論文>

子育て支援事業における母親のニーズに関する研究: 愛知教育大学幼児教育研究第10 2001.3 母親の育児不安の観点から 号
 (<u>中谷奈津子</u>) pp.25-32

2. 保育としての身体技法の育成に関する研究:「あやす」 愛知教育大学幼児教育研究第11 2003.3 「なだめる」技法を手がかりに 号 (岩田幸子・中谷奈津子・横井志保・渡辺桜・村岡眞澄) pp.1-8

3. 子育てネットワークの実態(1)行政との関係の視点から 聖和大学論集, A·B教育学系・人 2006.12 (橋本真紀・<u>中谷奈津子</u>・金山千広) 文学系第34号 pp.111-121

4. 地域ネットワークと幼児教育・幼児保育システムとの関 中京女子大学研究紀要第41号 2007. 3 わり: ジャン・フレデリック・オーベルランの幼児保護所の pp.65-76 試みを手がかりに (浅野敬子・加藤博子・中谷奈津子)

5. 子育てネットワーク」活動の体系的把握の試み一「子育 愛知教育大学幼児教育研究第13 2007.3 てネットワーク」に関する論文・雑誌記事の検討から 号 (中谷奈津子・橋本真紀) pp.31-38

6. 「子育てネットワーク」の会員増加にみる組織の発展と 中京女子大学研究紀要第42号 2008.3 その要因:特に当事者性,循環性,多様性に着目して pp.1-13 (中谷奈津子)

7. 「子育てネットワーク」活動の効果:調査票における自由 中京女子大学研究紀要第44号 2010.3 記述内容の質的検討から pp.1-11 (中谷奈津子・越智紀子)

8.	保育士養成テキスト『保育原理』における教授内容の分析 (<u>中谷奈津子</u>)	社会問題研究第63巻 pp.1-12	2014. 2
9.	幼児期における身体教育指導に関する研究:保育士を 対象とした実態調査から (吉武信二・ <u>中谷奈津子</u> ・木曽陽子)	社会問題研究第63巻 pp.13-25	2014. 2
10.	育児をめぐる迷惑意識が母親の育児行動に及ぼす影響:行為者側からみた公共の場における社会的迷惑 (中谷奈津子・森田美佐)	大阪府立大学紀要,人文·社会 科学第62巻 pp.1-15	2014. 3
11.	保育士養成テキスト『保育原理』の教授内容の分析(2) :保育の価値, 意義, 理念, 原理の整理 (<u>中谷奈津子</u>)	社会問題研究第64巻 pp.1-12	2015. 2
12.	保育所における生活課題を抱える保護者への支援:保護者支援・保護者対応に関する文献調査から (中谷奈津子・鶴宏史・関川芳孝)	大阪府立大学紀要,人文·社会 科学第63巻 pp.35-45	2015. 3
13.	親性準備性にむけた「保育体験」における効果: 文献 レビューからみる小・中・高家庭科教育 (<u>中谷奈津子</u>)	大阪府立大学紀要,人文·社会 科学第64巻 pp.37-49	2016.3
14.	保育所における生活課題を抱える保護者への支援の 課題:保育ソーシャルワーク研究の文献レビューを通 して (鶴宏史・ <u>中谷奈津子</u> ・関川芳孝)	教育学研究論集第11号 pp.1-8	2016.3
15.	保育士養成テキスト「保育原理」における教授内容の分析(3):「保育の原理」の探求を視野に (<u>中谷奈津子</u>)	社会問題研究第66巻 pp.27-38	2017.2
16.	子どもと食生活をめぐる現状と課題 : 子どもの貧困の 観点から (嵯峨嘉子・伊藤嘉余子・若林身歌・関川芳孝・田間泰子・大関知子・浦出俊和・ <u>中谷奈津子</u> ・梅田直美)	社会問題研究第67巻 pp.125-132	2018.2
17.	生活課題を抱える保護者への支援と保育所等内の組織的対応:具体的な役割項目の抽出と職階等による分析から (<u>中谷奈津子</u> ・鶴宏史・関川芳孝)	社会問題研究第67巻 pp.43-55	2018.2

18. 保育所等における生活困難を抱える家庭との連携 社会問題研究第72巻 :子どもへの積極的支援を行う保育所等へのイン pp.1-14 タビュー調査から

2023.2

(木曽陽子・中谷奈津子・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)

19. 管理職によって抱かれる子ども家庭支援を支える 社会問題研究第72巻 ポリシー: 認定こども園でのインタビューにおけ pp.91-99 る語りから

(吉田直哉・中谷奈津子・木曽陽子・鶴宏史・関川芳孝)

2023.2

20. 子どもの貧困における保育の役割と課題:2000年 以降の海外文献レビューをもとに

(中谷奈津子)

神戸大学大学院人間発達環境学 2023.3 研究科研究紀要第16巻第2号 pp.127-137

Ⅲ. その他

<事典項目>

研究科附属発達保育実践政策学センター編著) 担当項目「子育て支援」(pp. 176)「地域子育て支援」(pp. 176) 「一時預かり事業」(pp. 176-177)「延長保育」(pp. 177)「夜間保 育」(pp. 177)「休日保育」(pp. 177)「保護者への相談援助」 (pp. 178)「不適切な養育」(pp. 178)「ケース会議」(pp. 178-179) 「保育相談支援」(pp. 179)「病児・病後児保育」(pp. 179-180) 「子育て短期支援事業」(pp. 180)「園庭開放」(pp. 180)「子育て

サークル/育児サークル」(pp. 180)「子育て相談」(pp. 180-181) 「保育体験」 (pp. 181) 「保育ソーシャルワーク」 (pp. 181) 「未

就園児保育」(pp. 181-182)

1. 保育学用語辞典(秋田喜代美監修・東京大学大学院教育学 中央法規出版

2019.12

<書評>

\ <u> </u>	rat/		
1.	松信ひろみ(編著)『近代家族のゆらぎと新しい家族のかたち』(八千代出版)	家族社会学研究第24巻第2号 pp.211	2012.10
2.	松木洋人『子育て支援の社会学:-社会化のジレンマと 家族の変容-』(新泉社)	家族社会学研究第26巻第2号 pp.179-180	2014.10
3.	橋本真紀『地域を基盤とした子育て支援の専門的機能』 (ミネルヴァ書房)	社会保障研究Vol.1 No.4 pp.869-873	2017.3
4.	松田茂樹『[続]少子化論:出生率回復と〈自由な社会〉』 (学文社)	家族社会学研究第33巻第2号 pp.237-238	2021.10
5.	多賀太『ジェンダーで読み解く 男性の働き方・暮らし方:ワーク・ライフ・バランスと地蔵可能な社会の発展のために』(時事通信社)	日本家政学会誌第77巻第8号 pp.64	2022.8
<解	Ŗ説•その他>		
1.	子育て支援のニーズと課題 (<u>中谷奈津子</u>)	教育と医学第683号 pp. 21-29	2010. 5
2.	特集 公開シンポジウム 経済不況のなかの子どもと家族:テーマ設定の趣旨及びまとめ (<u>中谷奈津子</u> ・山根真理)	家族関係学第29号 pp.1-3	2010.11
3.	発達と保育を学ぼう 食事編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第4号 pp.50-55	2017.4
4.	発達と保育を学ぼう人との関わり編① (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第5号 pp.50-55	2017.5
5.	発達と保育を学ぼう 排泄編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第6号 pp.50-55	2017.6
6.	発達と保育を学ぼう 人との関わり 子ども同士・地域社 会編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第7号 pp.50-55	2017.7
7.	発達と保育を学ぼう 睡眠編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第8号 pp.50-55	2017.8
8.	発達と保育を学ぼう 運動編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第9号 pp.50-55	2017.9

9.	発達と保育を学ぼう 造形活動編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第10 号 pp. 50-55	2017.10
10.	発達と保育を学ぼう 着脱編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第11 号 pp. 50-55	2017.11
11.	発達と保育を学ぼう 言葉編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第66巻第12 号 pp. 50-55	2017.12
12.	発達と保育を学ぼう 表現編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第67巻第1 号 pp. 56-61	2018.1
13.	発達と保育を学ぼう 清潔編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第67巻第2 号 pp. 56-61	2018.2
14.	発達と保育を学ぼう 好奇心・探求心編 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第67巻第3 号 pp. 56-61	2018.3
15.	幼保一体化の課題と展望―認定こども園全国調査のまとめ― (日本保育学会課題研究委員会(大方美香・佐々木晃・三宅茂夫・矢藤誠慈郎・渡辺英則・ <u>中谷奈津子(専門委員)</u> ・岸井慶子・浜口順子))	日本保育学会 195p.	2020.2
16.	100年たっても本棚に残る絵本を親子で楽しめるように :その1 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第4 号 pp. 145	2020. 4
17.	100年たっても本棚に残る絵本を親子で楽しめるように : その2 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第5 号 pp. 145	2020. 5
18.	100年たっても本棚に残る絵本を親子で楽しめるように :その3 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第6 号 pp. 145	2020. 6
19.	100年たっても本棚に残る絵本を親子で楽しめるように : その4 (中谷奈津子)	保育とカリキュラム第69巻第7 号 pp. 145	2020.7

20.	みんなで作って、みんなで食べるとおいしいよ!:その 1 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第8 号 pp. 145	2020. 8
21.	みんなで作って、みんなで食べるとおいしいよ!:その 2 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第9 号 pp. 145	2020. 9
22.	みんなで作って、みんなで食べるとおいしいよ!:その 3 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第10 号 pp. 145	2020. 10
23.	みんなで作って、みんなで食べるとおいしいよ!:その 4 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第11 号 pp. 145	2020. 11
24.	みんなで作って、みんなで食べるとおいしいよ!:その 5 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第69巻第12 号 pp. 145	2020. 12
25.	保護者とつくる育ちの場:その1 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第1 号 pp. 145	2021. 1
26.	保護者とつくる育ちの場:その2 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第2 号 pp. 145	2021. 2
27.	保護者とつくる育ちの場:その3 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第3 号 pp. 145	2021. 3
28.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その1 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第5 号 pp. 145	2021.5
29.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その2 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第6 号 pp. 145	2021.6
30.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その3 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第7 号 pp. 145	2021.7

31.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その4 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第8 号 pp. 145	2021.8
32.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その5 (中谷奈津子)	保育とカリキュラム第70巻第9 号 pp. 145	2021.9
33.	親も子どもも「受け止められている」と感じられる園となるために:その6 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第10 号 pp. 145	2021.10
34.	この10年の家族関係学の成果, テーマ設定と特集の概要 (蟹江教子・ <u>中谷奈津子</u> ・表真美)	家族関係学第40号 pp. 45-51	2021.10
35.	親も子も「受け止められている」と感じられる園となるために:その7 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第11 号 pp. 145	2021.11
36.	ひとつあるごとに少し関係が近くなる「外国にルーツを持つ家庭」との連携:その1 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第70巻第12 号 pp. 145	2021.12
37.	ひとつあるごとに少し関係が近くなる「外国にルーツを持つ家庭」との連携:その2 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第71巻第1 号 pp. 145	2022.1
38.	ひとつあるごとに少し関係が近くなる「外国にルーツを持つ家庭」との連携:その3 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第71巻第2 号 pp. 145	2022.2
39.	ひとつあるごとに少し関係が近くなる「外国にルーツを持つ家庭」との連携:その4 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第71巻第3 号 pp. 145	2022.3
40.	新年度前の"今"見直そう保護者との信頼関係 (<u>中谷奈津子</u>)	保育とカリキュラム第71巻第3 号 pp. 54-59	2022.3
41.	保育所等における在園児の保護者への子育て支援 相談等を通じた個別的な対応を中心に (倉石哲也・荒牧美沙子・伊藤篤・亀﨑美沙子・ <u>中谷奈津子</u> ・ 灰谷和代)	厚生労働省子ども家庭局保育課 (委託事業者:株式会社シード ・プランニング) 53p.	2023.3

Ⅳ. 学会での口頭発表等(直近5年間)

1.	保育所における生活課題を抱える保護者への支援 (8) (鶴宏史・ <u>中谷奈津子</u> ・関川芳孝)	日本保育学会 第71回大会	2018. 5
2.	保育所における生活課題を抱える保護者への支援 (9) (<u>中谷奈津子</u> ・鶴宏史・関川芳孝)	日本保育学会 第71回大会	2018. 5
3.	The Relevant Factors of Practice for Family Support at Day-Care Centers in Japan (Natsuko Nakatani, Hirofumi Tsuru, Yoshitaka Sekikawa)	28th EECERA ANNUAL CONFERENCE	2018. 9
4.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (1) (<u>中谷奈津子</u> ・木曽陽子・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)	日本保育学会 第74回大会	2021. 5
5.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (2) (木曽陽子・ <u>中谷奈津子</u> ・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)	日本保育学会 第74回大会	2021. 5
6.	Issues and Visions of Integration of Kindergarten and Nursery Centers in Japan: Based on a Nationwide Survey of Centers for Early Childhood Educational Care (Mika Oogata, Seijiro Yato, <u>Natsuko Nakatani</u>)	The 11th International Conference of the Korean Society for Early Childhood Education	2021. 8
7.	Study on Sharing Information regarding Family Support at Day-Care Centers in Japan (Natsuko Nakatani, Yoko Kiso, Naoya Yoshida, Hirofumi Tsuru, Yoshitaka Sekikawa)	29th EECERA ANNUAL CONFERENCE	2021. 9
8.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (3) (<u>中谷奈津子</u> ·木曽陽子·吉田直哉·鶴宏史·関川芳孝)	日本保育学会 第75回大会	2022. 5
9.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (4) (木曽陽子・ <u>中谷奈津子</u> ・吉田直哉・鶴宏史・関川芳孝)	日本保育学会 第75回大会	2022. 5
10.	管理職による子ども家庭支援の実践に関するポリシー (吉田直哉・ <u>中谷奈津子</u> ・木曽陽子・鶴宏史)	日本保育学会 第75回大会	2022. 5

11.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (5)	日本保育学会 第76回大会	2023. 5
	(鶴宏史· <u>中谷奈津子</u> ·木曽陽子·吉田直哉·関川芳孝)		
12.	保育所等における生活困難家庭に対する組織的支援 (6)	日本保育学会 第76回大会	2023. 5
	(木曽陽子· <u>中谷奈津子</u> ·鶴宏史·吉田直哉·関川芳孝)		
13.	子ども家庭支援を行う園のリーダーが有する「地域」観 (吉田直哉・ <u>中谷奈津子</u> ・木曽陽子)	日本保育学会 第76回大会	2023. 5